

## 平成29年度第3回岐阜県つながる食育推進委員会の報告について

## 1 開催日時・場所

平成30年1月24日（水） 於：OKBふれあい会館  
午後2時から午後4時まで

## 2 概要

- モデル校（下呂小学校）の実践報告（質疑応答・意見交流）
- 成果と課題について

## 3 委員会で出された主なご意見

**（1）モデル校（下呂小学校）の実践報告（質疑応答・意見交流）**

- モデル校における体験活動の実施やカレンダー、ポスターを作成、配付により、家庭や関係機関等が連携が図られ、食生活の改善につながる成果が得られた。
- グラフの項目を誤解のないように記載することやアンケート等の対象者を明記するなど、結果を正確に伝えていく必要がある。

**（2）成果と課題について**

## ①成果（評価指標より）

- ・朝食欠食の割合（平日のうち、1日でも朝食を食べない児童の割合）が改善された。…10.9%（H29.3）→7.6%（H29.11）
- ・学校給食における残滓の量が減少した。…26.2g（H28.6）→6.5g（H29.11）
- ・家庭で「いただきます」を必ず言う児童の割合が増加した。…57.2%（H29.3）→92.1%（H29.11）
- ・共食率（家族そろって及び大人と一緒に食べる児童の割合）が向上した。…46.0%（H29.3）→59.0%（H29.11）
- ・うす味（汁物の塩分0.6%以下）の家庭の割合が増加した。…57.3%（H28.9）→65.8%（H29.9）

## ②課題

- ・モデル校全体としての成果はあるが、個々の児童や家庭に目を向けると課題に差がある。
- ・モデル校の地域性で、共食が難しい家庭があり、家庭の実態に応じた共食の在り方を保護者と共有する必要がある。
- ・家庭における食の実践力を、さらに身に付けるために、地域の関係機関等との連携を継続していく必要がある。